

環境委員会

概要・募集内容

【概要】

地球温暖化やプラスチック廃棄物問題、大気/土壌/地下水汚染、製品含有化学物質など地球環境問題の深刻化や、カーボンニュートラル、SDGs、生物多様性や ESG 投資への対応等、産業界および企業は地球環境問題への取組みを強く求められており、企業価値や事業存続を左右すると言っても過言ではありません。

本委員会は電機電子業界、情報通信ネットワーク業界として対処すべき環境関連の課題（国内外の環境規制への対応、行政・関連団体からの調査依頼対応等）について、電機・電子4団体※環境分野共同事業へ参画し、共同で対応することで、広く知見を集め、かつ、効率的で有効な活動を行っています。

※（一社）情報通信ネットワーク産業協会（CIAJ）、（一社）電子情報技術産業協会（JEITA）、
（一社）日本電機工業会（JEMA）、（一社）ビジネス機械・情報システム産業協会（JBMA）

【募集内容】

環境関連業務に従事されている方をはじめ、環境関連にご興味・ご関心のある皆様の参画をお待ちしております。

活動状況

【活動概要】

- 委員会：6回/年（内総会1回、奇数月の下旬開催）、幹事会：1回
・電機・電子4団体共同運営委員会/傘下WGの活動報告、情報共有と審議
環境戦略連絡会、温暖化対策連絡会、事業所関連廃棄物・リサイクル対策専門委員会、
事業所関連化学物質対策専門委員会、製品化学物質専門委員会 等
- セミナーを開催し、環境関連情報を共有：4回/年（委員会開催日に実施）
- 研修会（見学会）：1回/年

【活動内容】

- 電機・電子4団体共同事業へ参画し、温暖化対策など業界行動計画をはじめとする共通課題への検討、審議、情報展開
- 行政、関連団体（経団連等）からの要請等への検討、対応
- 国内外の環境関連の課題、標準化の動向等に関する情報収集、検討、対応
- セミナー、研修会（見学会）等を開催し、情報収集、啓発実施



参加のポイント(参加メリット)

- 企業単位では対応が難しい電機・電子業界の国内外の環境課題や行政、関連団体からの要請等への検討、対応が、電機・電子4団体として共同で活動できます。
- 電機・電子業界の国内外の行政、関連団体、企業等の環境関連（事業系、製品系）の最新情報を幅広く収集することができます。
- 電機・電子4団体の共同運営会合体に CIAJ 代表委員として参画し、意見具申、情報収集、及び4団体や CIAJ 環境委員会開催のセミナー、研修会（見学会）等へ参加できます。

環境委員会

委員会社：富士通(株)、日本電気(株)、アンリツ(株)、岩崎通信機(株)、沖電気工業(株)、
京セラ(株)、サクサ(株)、(株)シキノハイテック、(株)日立国際電気、
東芝インフラシステムズ(株)、(株)ナカヨ、日本無線(株)、(株)サンコーシア

年会費：36,000円/社（初年度無償）

※期中の会合へのオブザーバ参加も可能

お問い合わせ先：事務局 花光直人 n-hanamitsu@ciaj.or.jp